

## SC15報告

著者	小松 一彦
雑誌名	SENAC : 東北大学大型計算機センター広報
巻	49
号	1
ページ	41-41
発行年	2016-01
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/00124930">http://hdl.handle.net/10097/00124930</a>

## [報 告]

## SC15 報告

東北大学サイバーサイエンスセンター 小松一彦

2015 年 11 月 15 日～20 日、スーパーコンピュータに関する最大の国際会議 SC15 (International Conference for High Performance Computing, Networking, Storage and Analysis) が米国テキサス州のオースティンコンベンションセンターにおいて開催されました。SC15 は、78 件の論文発表をはじめとする研究成果・技術論文を発表する本会議 (Conference) と、352 もの企業・大学・研究所等がスーパーコンピュータに関連する製品や研究成果を発表する展示会 (Exhibition) から構成されています。総参加人数も非常に多く 1 万 2000 人を越え、会場の中だけでなく会場周辺のホテルでも多数のワークショップや技術交流が行われています。

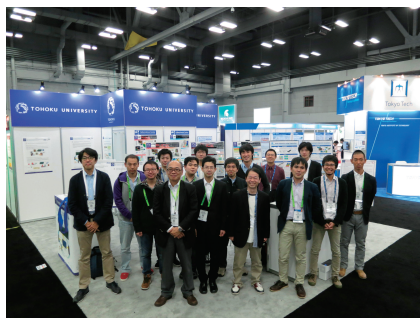
サイバーサイエンスセンターでは、流体科学研究所、金属材料研究所、東北メディカル・メガバンク機構と合同で、展示会へ参加いたしました。展示ブースでは、新たに竣工したサイバーサイエンスセンター2号館や新スーパーコンピューティングシステムSX-ACEの紹介をはじめ、SX-ACEを利用したシミュレーションの高速化やスーパーコンピュータを容易に使うためのシステムソフトウェアなど、最新の研究成果の展示や発表を行いました。16～19日の4日間の展示会期間中の訪問者は300名以上にものぼり、活発な議論・情報交換を行うことができました。

また、スパコン研究部の研究成果として、本会議のポスター発表やCREST「ポストペタスケール高性能計算に資するシステムソフトウェア技術の創出」ブースでの展示も行いました。本会議ポスター発表では、実際のアプリケーションの振る舞いに近いベンチマークであるHPCGにおいてSX-ACEが世界最高の実効効率を達成したことや、SX-ACEを用いたリアルタイム津波浸水・被害予測シミュレーションシステムの開発について発表し、多くの研究者と有用な議論を交わすことができました。

次回の SC16 は 11 月 13 日～18 日に米国ユタ州ソルトレイクシティで行われる予定です。ソルトレイクシティでの開催は 2012 年 SC12 以来、4 年ぶりになります。



SC15 会場入り口



東北大学展示メンバー集合写真



展示ブースでの発表の様子